

## 90201旅行業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2017	12	9~10	3階フロアにある事務所の段差で躓いて転んだ際、右肩から転んで床に打ちつけた。	72	2	417	1~9
2	2017	12	23~24	7日間の添乗中、オーロラ鑑賞の為、レストランの外階段にて足を滑らせ転倒した。その際、腰と右肩を強打した。	53	1	413	500 ~ 999
3	2017	9	19~ 20	添乗業務を行っていた、お客様を廊下から玄関へ後ろ向きに進んで誘導していた処、階段に気付かず尻もちを付いた、その際変な角度で左手を付いたため、左ひじの下を骨折した。	58	1	413	100 ~ 299
4	2017	8	7~8	下山時8合目を過ぎた岩場を下っていたとき、岩場に靴を挟まれて頭から転倒した。山岳ガイドに応急処置を受けたが、業務を継続することができなかったため、お客様はもう1名の添乗員に任せて（当該ツアーは添乗員2名同行）、5合目まで自力で下山し、そこで待機していた救急車で病院に搬送された。右上腕骨、及び、頭（おでこ）に傷と腫れの怪我を負った。	33	2	911	10~ 29
5	2017	7	15~16	営業所内駐車場内にて、乗務終了帰庫後の車両点検清掃中、車両の手の届かない高い部分、車両左側面の上部清掃を行うための高さ約1mの脚立で作業中脚立より背部から転落、負傷する。	30	2	413	1000 ~ 9999
6	2017	6	19~ 20	支店内で、レイアウト変更時に椅子を持ち上げたところ、金属の脚が抜け落ち、左足の甲に落下した。	25	4	391	50~ 99
				当社取材ツアーに添乗中の行程2日目の朝、宿泊先にて当日の				500

7	2017	5	8～9	天井を行うために部屋を出発するため、靴を履きに移動した際、下方不注意により客室段差に躓き、左足先を強打した。	40	19	921	～ 999
8	2017	4	17～ 18	業務中の1F到着ロビー付近にてお客様と一緒に帰着する便への搭乗手続き後、搭乗口に向かう際に滑って足を取られ、前のめりに肘から転倒し、左ひじを骨折した。	54	2	416	100 ～ 299
9	2016	12	11～ 12	海外旅行に添乗中、行程10日目に客と滝登りに参加中、客と手を?いで進んでいる際に、客が列を離れたため、止めようと踏み出した際に右足を岩の上で滑らせて転倒し、腰を岩に強打し負傷した。	51	2	711	100 ～ 299
10	2016	11	11～ 12	主催する包括旅行の添乗業務中、駅中央口改札を出て食事会場へ客を誘導していた際に上りエスカレーターに乗ったところ、前方の男性が荷物と一緒に落下したため巻き添えで一緒に落下した。	60	1	911	1000 ～ 9999
11	2016	9	8～9	前方の交差点信号が赤だったので、前の車との距離を徐行で進み、ちょうどの間距離になったのでブレーキを踏もうとしたが、誤ってアクセルを踏んでしまい、前の車に追突した。	24	17	231	10～ 29
12	2016	8	17～ 18	主催ツアー添乗中、下山中に足が滑り転倒した際、右足を捻り骨折した。	52	2	911	500 ～ 999
13	2016	7	14～ 15	添乗業務中、客が上陸しようとした処、滑りそうになったため支えようと手を差し出した。客の体を支えた時、右手首が変な方向に曲がり右手首を負傷した。	61	19	921	50～ 99
14	2016	7	11～ 12	旅行相談コーナーへ出店の為訪問時、資料等を持ち、所定の場所へ向かう途中転倒した。その際、持っていた資料等をはさむように転倒し、胸を強打し左肋骨を骨折した。	63	2	417	1～9
15	2016	6	8～9	主催ツアー初日に列車内でオプションツアーを案内する為に、客の座席まわりをし、屈んだ事が原因で左膝を負傷した。	61	19	921	100 ～

									299
16	2016	2	20～ 21	海外添乗中のロッジにて夕食後、フロントにて翌日の予定を確認後レストランへの階段を下りる際に、足首を捻り3段ほど落下した。	53	1	413	～ 9999	1000
17	2016	1	0～1	旅行添乗業務にてホテルの大浴場を使用した際、重い動かない木のイスの足の部分に左足の中指と薬指の間に入るかたちになり、足を引っ掛け、薬指を負傷した。	58	3	379	50～ 99	
18	2016	1	10～ 11	旅行添乗の帰路、駅への移動中、引いていた20Kgのスーツケースが段差に引っかかり、身体が前傾していたため転倒し、右膝関節を打撲した。	58	2	611	～ 9999	1000
19	2015	12	19～ 20	バス車内の運転席隣に立ち、乗客に向けて全体挨拶をしようとしていたところ、急に割り込んできた車を避けようと、バスの運転手が急ブレーキを踏みハンドルを切った際に、体のバランスを崩してしまった為、階段から転落。	58	1	413	10～ 29	
20	2015	11	18～ 19	宿泊ホテルにて、エレベータ前の水漏れがひどく、濡れた足で歩いたら滑って転倒。	54	2	417	30～ 49	
21	2015	10	13～ 14	旅行の添乗業務において、案内人の先導のもと、参加顧客を山に誘導していた。山に向かう途中で、グループと別方向に歩いていった2名を見つけ、呼び止めに走る途中で滑って足首を捻り、前方に倒れた。	48	2	417	～ 9999	1000
22	2015	9	10～ 11	走行中、交差点内で出会い頭に衝突。	44	17	231	10～ 29	
23	2015	9	15～ 16	日帰り旅行添乗中、大型貸切バス車内にてビンゴゲームをし、景品を取る際、走行中のバス車内で前屈した時、ガイド席床前方、ステップのところで腰を痛めた。	25	19	921	30～ 49	
24	2015	9	10～ 11	海外ツアーで案内中に遊歩道に転倒し、負傷した。	58	2	719	～	1000

									9999
25	2015	9	8～9	添乗業務中、乗務員と朝の打合せを終え、バスに乗車しようとして右足をステップに上げた時、ひっかけて2段目に右足（右下腿）を強打した。	40	2	231	100 ～ 299	
26	2015	8	8～9	旅行添乗の最終日、ホテル6階から5階に階段を下り終えた時、バランスを崩し左足をグギッと痛めてしまった。	40	1	413	500 ～ 999	
27	2015	5	14～ 15	客に入場券を配り終え、被災者も入場しようとしたところ、石につまずき転倒、右足ヒ骨を骨折。	61	2	523	100 ～ 299	
28	2015	5	11～ 12	海外にて下り坂を徒歩にて移動中、転倒。	58	2	419	50～ 99	
29	2015	3	17～ 18	バス走行中の為、ガイド席に座っていたところ、対向車がセクターラインをはみ出し衝突してきた際、ひざと腰等を負傷。	22	17	231	100 ～ 299	
30	2015	3	17～ 18	営業中、道路上に段差につまずき右上腕部から転倒。	44	2	419	1～9	
31	2015	2	12～ 13	観光案内中のレストラン入口にてバスを降車、ドライバーと打ち合わせ後レストランに入る前で走ってきた男に体当たりされ転倒。	49	6	719	500 ～ 999	
32	2015	1	11～ 12	主催旅行の添乗する為打合せを行っていた。必要書類をコピーし自席に戻る際に途中の机に右足を強打した。	41	3	391	500 ～ 999	
33	2015	1	9～ 10	ツアー添乗中、乗車中のバスが走行不能となり、代替バス手配後、乗客の誘導経路確認のためバスを下車した際、凍結した路面で滑り尻もちをつく格好で転倒。	41	2	417	500 ～ 999	
				空港バスで向かっている時に渋滞に巻き込まれて搭乗時間にギ					

34	2014	10	12～ 13	リギリになった為、バスの車中で免税書類を書き、税関申告書類を客に説明しようと立ち上がった際、バスが動き出しその後急停止したため、前方運転席まで飛ばされ転倒し体を強打。我慢して業務を遂行したが帰国後痛みがひどく病院を受診したところ第12胸椎椎体骨折と診断され入院。	51	2	231	500 ～ 999
35	2014	9	9～ 10	磯に下りていたお客の写真を撮ろうとして階段を降りたところ、足を滑らせて横転した。その際に左足首を激しく強打し、激痛が走り動けない状態となった。左足関節脱臼骨折と診断され入院した。	46	2	413	500 ～ 999
36	2014	6	11～ 12	業務中、車の運転操作を誤り、溝へ脱輪し、そのまま前方の電柱に衝突し負傷した。	26	17	231	1～9
37	2014	5	12～ 13	海外ツアー添乗中、途中から乗車してきた隣の座席の女性が棚に上げたスーツケースが落下、頭と首を直撃して負傷した。	43	4	611	500 ～ 999
38	2014	4	8～9	ツアーでお客様のお部屋周り中、廊下の段差で転倒し、左足首を負傷した。	47	2	418	100 ～ 299
39	2014	3	17～ 18	停止確認後、西から東方向に交差点に進入した際、猛スピードで北進してきた相手車輦と衝突し、その反動で反対車線に渋滞停止していた車輦に衝突した。	62	17	231	10～ 29
40	2014	2	11～ 12	ツアー4日目の観光に行くバス車内にて、立ち上がって地図を配布中、ドライバーが赤信号で急ブレーキをかけ停まった。その反動で取っ手をつかんだ手が滑り、背中の左側を前方の棚に打ち付け、頭をフロントガラスに打ちつけた。	55	2	231	100 ～ 299
41	2014	2	16～ 17	海外ツアーの観光バスの中で、後ろを向いて観光案内中、バスが前の車に追突しそうになり急ブレーキを踏んだ時、後方に放り出される格好で、昇降口階段下に転落し、左上腕部を骨折した。	55	17	231	500 ～ 999

42	2014	1	8～9	出勤して支店内のゴミ（袋2個）を捨てに行くため、玄関扉を開けて出たが路面が凍結していたため転倒し、アスファルトに左足膝から倒れ足首をねじる。	51	2	715	1～9
43	2013	11	10～11	バスから観光地のモニュメントへ歩いた際、車道の凸凹でバランスを崩し、足側面を地面に強打し、足指を骨折した。	26	3	417	100～299
44	2013	11	10～11	旅行の添乗業務中、寺の境内に階段に躓き、顔面から転倒した。	50	2	413	500～999
45	2013	9	11～12	カウンターに置いてある資料を取り、机に戻る際、電話が鳴った為、急いで踏み出したところ、躓き、転倒した。	50	2	911	100～299
46	2013	7	20～21	ホテルの部屋に入ろうとした際、部屋前の廊下にて、現地ガイドから約20回に渡り、殴る蹴るの暴行を受けた。	42	90	911	500～999
47	2013	6	0～1	添乗業務中、分散していた宴会場の行き来をしていた際、施設の階段で足を踏み外し、転倒した。	59	1	413	10～29
48	2013	5	18～19	レストランの夕食テーブル確認に向かう際、エレベーターが1階に止まり手動式のエレベーターの扉を開けて降りようと足を踏み出した際、足をひねった（エレベーターが定位置に止まっておらず、床との間の7cm程の段差に気がつかなかった）。	60	19	219	100～299
49	2013	5	12～13	修学旅行引率中、昼食場所からバスへ誘導する為、店舗2階から1階へ降りる際、階段を踏み外し、落下。足を捻挫した。	25	1	413	1000～9999
50	2013	4	9～10	宿泊ホテルへの帰路、ホテル近くの階段にて転倒。足首を骨折した。	52	2	413	100～299

51	2013	4	10～ 11	城を散策中、石段を下っていた際、足を踏み外し、足首を挫き、転倒。肘を強打した（足場の悪い石段でバランスを崩したことが原因）。	43	2	413	500 ～ 999
52	2013	3	10～ 11	寺院の雨に濡れた大理石の階段を踏み外し、転倒。膝を負傷した。	65	2	413	50～ 99
53	2013	3	11～ 12	山の斜面に設置してある木道遊歩道を客と散策中、狭い木道を対向者とすれ違おうとした際、バランスを崩し、転倒した。	29	1	417	300 ～ 499
54	2013	2	15～ 16	営業先より保育園に向かう際、国道走行中、前方不注意により標識に衝突した。	21	17	231	1～9
55	2013	2	12～ 13	ツアー引率中、先頭を雪をかき分けながら進んでいる際、登山靴の中に雪が入り込んだ為、足指5本が凍傷を負った。	41	11	715	1000 ～ 9999
56	2013	2	8～9	客を案内誘導中、路面の雪山で滑り、横転。足の付け根の部分を強打し、骨折した。	48	2	719	30～ 49
57	2012	12	13～ 14	客の接客中、やり取りをしている際、敷いている配線に躓き、転倒し、肘を骨折。	59	2	417	1～9
58	2012	11	20～ 21	客室の窓を閉めようと部屋に入った際、入口で躓き転倒。手首を床に強打し、負傷した。	66	2	416	10～ 29
59	2012	10	0～1	海外添乗業務中、宿泊ホテル近くで観光の下見中、二人組の若い現地男性にカバンを強奪され転倒し、手薬指を斜骨折した。	30	6	921	50～ 99
60	2012	10	7～8	支店を出てビルの外に出ようとした際、ビル入口のステンレス製溝蓋に足を取られ、転倒し、足膝を強打した。そのまま客先を回っていたが、痛みがひどくなり、腫れもかなりになってきたので、仕事を切り上げ、受診したところ、膝蓋骨骨折と診断された。	51	2	417	1000 ～ 9999
61	2012	10	17～	信号待ちで停車中、後から来た車に追突された。	37	17	231	50～

			18						99
62	2012	8	11～ 12	バスがE T Cバーに衝突し、急ブレーキで停止したため、地図を配布中だった従業員が車内で飛ばされ、補助席に腰、椅子の肘かけで歯を強打した。さらに、倒れた際、床で頭を強打し、負傷した。	31	3	231	10～ 29	
63	2012	8	11～ 12	クーポン券の配布作業中、玄関から出た階段を下りる為、2段目に足を置こうとしたところ、誤って踏み外しバランスを崩し、足を負傷した。	43	3	413	1～9	
64	2012	8	13～ 14	業務として参加したソフトボール大会の試合中、バッターとしてボールを打ち、1塁ベースに向かって走り出したところ、アキレス腱を断裂した。	43	19	921	30～ 49	
65	2012	8	9～ 10	駐車場にて、客が観光バスから降車してくるのを待っている際、急に意識を失くし倒れる。その際、コンクリートの地面に後頭部を激しく打ち、脳内2ヶ所出血、脳挫傷を負傷した。	63	11	715	50～ 99	
66	2012	8	11～ 12	駐車場にて、イベント企画のバス乗降所の設営中、高さ1.5mのフェンスを乗り越えようとした際、体勢を崩し、地面に落下した。	28	1	419	300 ～ 499	
67	2012	5	16～ 17	修学旅行の添乗業務中、電車の発着ホームを確認し、集合場所に戻った際、階段を踏みはずし、転倒。足首を捻った。	39	1	413	100 ～ 299	
68	2012	4	9～ 10	客を受付からバスへ誘導中、路面のくぼみに足をとられ、バランスを崩し、転倒。足小指を骨折した。	48	2	719	100 ～ 299	
69	2012	3	11～ 12	観光施設にて、アトラクションを説明をするため自分で実演をした際、滑走中に踝を壁とソリの間挟み、骨折した。	39	7	239	1000 ～ 9999	
				客室へ向かう途中、足を滑らせ転倒。体より先に手が地面に突					

70	2012	3	10～ 11	いたため、体の重心を手にかけてしまい衝撃で手首を骨折した。早朝の大雨により通路は、まだ水溜りや濡れた状態だった。また客室付近は、湿気が多く、少し滑りやすい状態であった。	44	2	417	30～ 49
71	2012	2	13～ 14	航空機の貨物室床面に手を置き、飛び上がって貨物室に入ろうとした際、バランスをくずし転倒し、頭を強打したものと思われ、コンクリート地面に仰向けに倒れているところを他の作業員が発見し、声をかけたところ、脳震とう状態のようで、もうろうとしていた。やがて意識が戻ったため、外傷は確認できなかったが、病院へ搬送し診察を受け、外傷性くも膜下出血と診断された。	52	2	239	50～ 99
72	2012	1	14～ 15	ホテルで修学旅行の添乗業務中、生徒をゲレンデに送り出し、走ってホテルへ戻っていた際、滑り、バランスを崩し、転倒した。地面に手をつき、手首にひびが入った。	37	2	418	100 ～ 299
73	2011	11	15～ 16	お客様を店内へ誘導中、正面入口車イス用スロープのかかりの縁の石に躓き転倒。身体を支えるためについた右手を骨折した。	53	2	417	1～9
74	2011	11	20～ 21	ツアー宿泊先のAホテルにてお客様をご案内後、乗務員、添乗員の夕食場所へ向かう際、入口の段差を踏み外し転倒し、左足親指を骨折した。	64	2	417	500 ～ 999
75	2011	9	11～ 12	主催する包括旅行での添乗業務中、A県の神社観光参拝時に、集合時刻になっても戻られない参加客がおり、同神社前の道路を小走りで探していた際、アスファルトを覆っていた砂で足を滑らせ、転倒し負傷した。尚、応急処置を行い業務を続行したが、状態が悪化した為、病院で診察を受けた。	45	2	417	500 ～ 999
76	2011	9	18～ 19	バスツアーにて添乗乗務中、A高速道サービスエリアで、お客様を誘導していたところ、駐車場のコーンに足をとられて転倒し、上半身を強打した。	53	2	379	10～ 29

77	2011	6	18～ 19	<p>帰社途中に、同行の課長が歩行者に道を尋ねた。相手方60代女性がつれていた大型犬に、被災者が突然後ろから右足を噛まれた。出血がひどく、足ふくらはぎ二箇所を縫って細菌治療のため点滴をした。</p>	29	6	719	1000 ～ 9999
78	2011	5	18～ 19	<p>勤務先であるAトラベル本社内で書類をシュレツダーにかけるため、自身のデスクからシュレツダー機まで歩いて行く途中、足元に置いてあった旅行パンフレットの束が、視界に入らず足をとられ転倒した。その際、右膝と右肩を強打し、右膝蓋骨と右上腕骨を骨折した。</p>	49	2	379	50～ 99
79	2011	4	14～ 15	<p>下階フロアに設置してあるパンフレットスタンドへ、パンフレットの補充に向かっていた際、階段を踏み外し転落した。</p>	47	1	413	1～9
80	2011	3	18～ 19	<p>3日間の旅行添乗業務最終日、新幹線に乗る為、観光バスでA駅へ向かう。A駅に到着しバスを降りた際、駐車場の段差に右足をとられ外側にひねってしまい、剥離骨折してしまった。</p>	46	19	417	100 ～ 299
81	2011	3	10～ 11	<p>営業先の駐車場で歩行中、携帯電話を操作していたためタイヤ止めに気がつかず、足をとられ転倒し、右肩の上腕骨頭骨を骨折した。</p>	48	2	419	50～ 99
82	2011	2	8～9	<p>バスの運転手と旅行日程の打合せをするため事務所前の駐車場に向かったところ、段差があり転倒。しばらく起き上がることができず右足に激痛を感じる。病院が休診日であったので、翌日受診し骨折とわかる。</p>	72	2	417	1～9
83	2011	2	13～ 14	<p>A国にて宿泊ホテルを出発する時、準備のため送迎バスの運転手と打ち合わせを済ませバスのステップ（高さ45cm位）から降りた時に、道路が傾いていたこともあり左足をひねり転倒してしまった。</p>	36	2	417	1～9
				<p>貸切バスにて、鉄道の踏切を越え60m位進んだ場所に上り坂があり、アイスバーンによりバスのコントロール不能のまま滑</p>				

84	2011	1	13～ 14	り、積雪のガードレールにぶつかるように停車。後方より他のバスがスピードをあげて上り坂を進もうとしたところ登り切れず、そのままスリップし、貸切バスに衝突。お客様を助けようと外にいた被災者はバスを回りこんだところ、アイスバーンによりバランスを失い転倒。その際、左頭部、左ひざ、腰など強打した。	40	17	231	500 ～ 999
85	2011	1	10～ 11	バスツアーの添乗業務中、見学先の空港ターミナル内でお客様を案内中、備え付けの椅子に気付かず接触し転倒、右手と右半身強打した。	62	2	911	1～9
86	2011	1	18～ 19	ツアー添乗中、空港にて航空機への搭乗を待っている間に倒れた。検査の結果、高血圧と低体温、手足の痺れがあり、伝染性胃腸炎と診断された。	41	9	911	300 ～ 499
87	2010	11	11～ 12	Aスケート場でB小修学旅行引率中に、子供達とスケートしている最中に転倒した。	47	2	416	1～9
88	2010	9	15～ 16	主催する包括旅行での添乗業務中、観光バスにてA県インターチェンジよりB寺へ向かう峠の下り坂において、前を走行していたトラックが方向指示器を出さずに左折するために減速した。ブレーキランプが点灯しなかったためバスは急ブレーキをかけることになり、バス前方でマイクを用い宿泊ホテルの案内をしていた被災者が、尻もちをつく形で転倒した際に、背中と腰部を強打し負傷した。	53	2	231	10～ 29
89	2010	8	13～ 14	7 / 25 - 8 / 9、A高校研修に添乗員として参加。8 / 7行程のBの遊歩道の段差で、右足を中途半端に段にのりあげたため内側・外側にそれぞれひねった。	36	19	417	1000 ～ 9999
90	2010	7	18～ 19	海外添乗業務中のイタリア・ベニスアマデウスホテル内でツアー参加のお客様対応の為、4階の部屋から階段で降りている際に急に螺旋状になっている絨毯の階段に足をとられて転倒した。その際に右足（足首）を捻挫した。	50	2	413	50～ 99



98	2009	8	11～ 12	添乗業務中、参加者に配る弁当を積込むため、高速自動車道路PAに立ち寄った。駐車エリアが満車でエリア内の道路の右の路肩に観光バスを停車し、道路向かいに停車していた弁当業者の車に弁当を受け取りに行く途中、後から走行して来た車が左側の駐車エリアからバックで出てきたバスを避けるため、右に避けて進んだため、被災者が右足を轢かれ、骨折、負傷した。	38	7	231	500 ～ 999
99	2009	7	13～ 14	外回りの営業のため、自転車に乗って道路を走行していた。自転車の前カゴに入れていた書類が落ちそうになったので、手で押さえようとした。その際、バランスを崩して転倒し、足を骨折した。	28	2	362	1～9
100	2009	6	15～ 16	山中において、添乗員が暑さのため熱中症により倒れた。発熱・けいれんがあり、立ちあがれず、歩行不能の状態になった。救急搬送され入院した。	56	11	719	10～ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。